

1月に通常国会が開会して、「さくらを見る会」疑惑をはじめ、安倍政権によるウソとごまかし、強権の政治がいっそう鮮明になるなかで、日本共産党の大平喜信前衆院議員は、中国5県をめぐり、住民の願い実現へ全力をあげています。

住民の願い実現へ全力

旧陸軍被服支廠の保存を 中国財務局に申し入れ

爆年
被75

広島市南区に残る被爆建物「旧陸軍被服支廠(ししょう)」について、広島県が保有する3棟のうち2棟を解体する方針を示した問題で、日本共産党の大平喜信前衆院議員らが2月5日、財務省中国財務局に申し入れ、全棟保存・活用に向けて県を指導し、財政面でも力を発揮するよう求めました。

現存する4棟のうち1棟は国が保有し、国も解体を含めて検討中。申し

入れ書は、旧陸軍被服支廠について①1913年に建設された国内最古級の鉄筋コンクリート造りの建築的価値②軍都だった広島歴史を示す施設③救護所として被爆者が横たえられた床と最期に見た天井が残る他にない被爆建物——などと指摘しています。



小林愛子さんとの対談が好評です

今年1月から2月にかけて、中国5県の「民報」紙上に掲載された大平喜信前衆院議員と張本勲元プロ野球選手の姉・小林愛子さん(被爆者)との特別対談が好評です。



大平前議員のホームページに全文を掲載しています。お読みいただき回りの人に広めてください。

<http://www.yoshinobu-ohira.net/essay/3079>

中国財務局に申し入れる大平前衆院議員(中央)ら



日本共産党

前衆議院議員 (比例中国)

大平 喜信のぶ

アベ政権

ウソ、ごまかし、強権の政治をチェンジ!!

おおひら・よしのぶ 【略歴】1978年広島市出身。広島市立舟入高等学校卒、広島大学学校教育学部卒。日本民主青年同盟広島県委員長など歴任。2014年12月の総選挙で初当選。衆議院議員1期(文部科学委員、災害対策特別委員、憲法審査会委員)、議席奪還を期す。現在、党准中央委員。府中町在住。家族は妻と一男。

芦田川の治水強化やJR駅無人化の撤回を 福山市議団と要請

大平前衆院議員は党福山市議団とともに2月5日、JR西日本岡山支社に神辺駅などの無人化撤回を申し入れ、同12日には、芦田川整備計画の見直しなど治水強化を国土交通省中国整備局に申し入れました。



大平喜信前議員は1月25日、市民団体「おかやまいっぽん」と4野党が主催した「共通政策学習会」に参加。テーマになった辺野古新基地建設中止や東アジアの平和・非核化などで発言しました。

市民と野党の共闘 共通政策で学習会 岡山

制度解説

衆院比例代表は「**日本共産党**」と政党名で

候補者名では無効